

IVI 地方セミナーご紹介

地方ネットワーク委員会
古賀 康隆（東芝）

IoTリーダー育成

中小支援 産学官で全国展開

中小製造業にIoT（モノのインターネット）の導入を支援する取り組みが全国で始まる。政府は2016年度内に支援人材の育成を全国5カ所で開始。製造業大手などで構成する産学連携組織「インダストリアル・パリエューション・イニシアチブ（IIVI）」も7月から全国各地で講習会を開く。中小企業にIoT活用を指導できる人材を育ててモノづくり革新を促す。

中小企業にとっては、タイプ協議会と経済産業省は地方自治体などからIoT導入の敷居は高い。この分野で先行するドイツも同様の課題を抱えており、これら支援策は国内外から注目を集めそうだ。

政府主導で設立したロボット革命イニシアチブの専門人材を対象にした

や関係機関と連携し、

中小経営者向けに1泊2日の講習会を開く。

受講者はIoTによる「つながる工場」の土台作りとして、自社の経営課題や工場でのモノや情報の流れなどを講習会で整理する。IoTの導入を「その

活用を支援する組織「スマートものづくり応援隊」を作る。

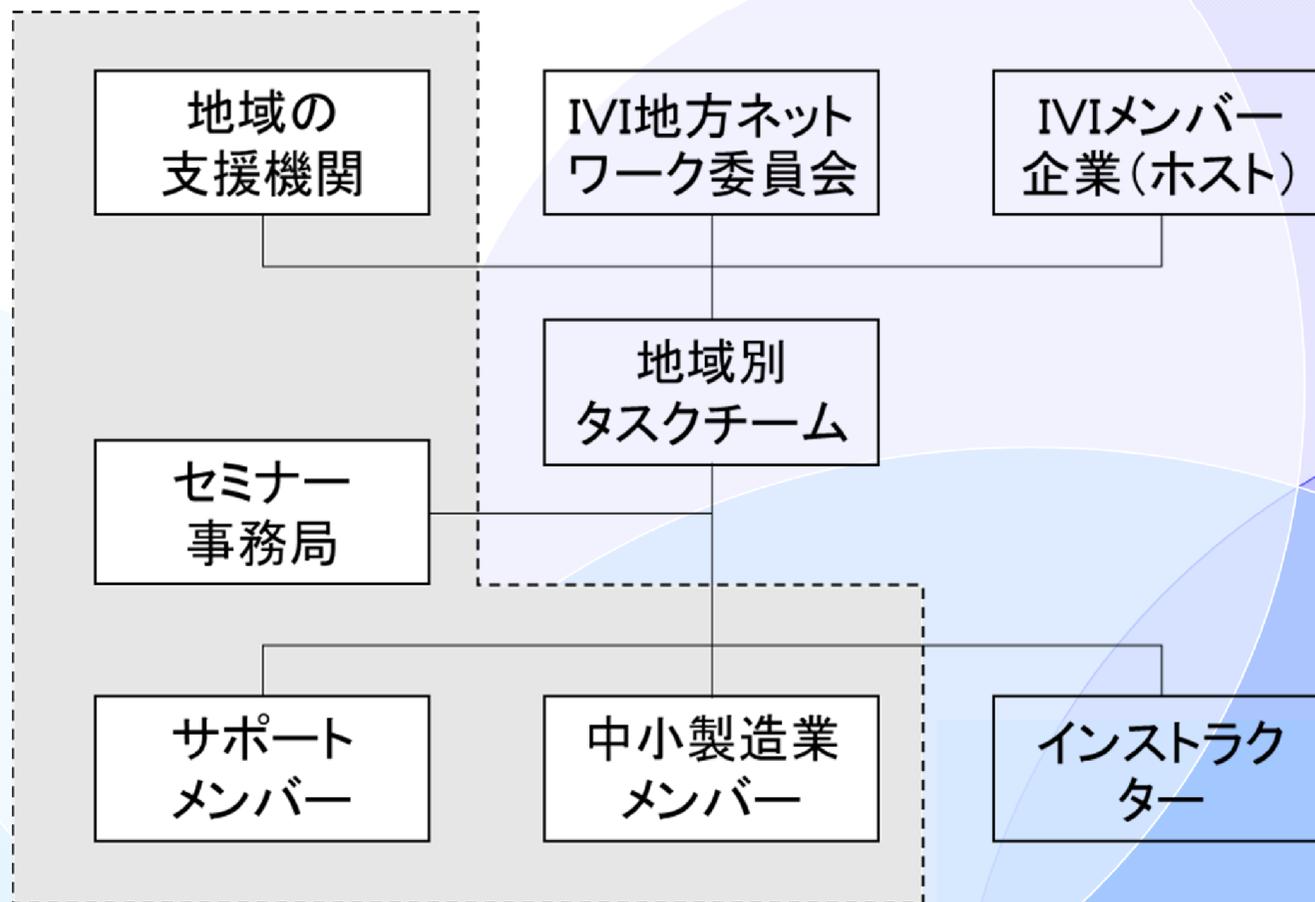
まず大手製造業OB、IoTやロボットの

会社にあったものにする（西岡靖之IIVI理事長兼法政大学教授）のが狙いだ。

開催予定

回数	日程	地域	支援機関	支援企業
1	8/5,6	静岡 セミナー	静岡県経営支援課	矢崎部品株式会社
			会場：レイアップ御幸町ビル インストラクター：	
2	9/2,3	神戸 セミナー	神戸市産業振興財団	川崎重工業株式会社
			会場：神戸市産業振興センター インストラクター：	
3	10/7,8	富山 セミナー	北陸経済研究所	中村留精密工業株式会社
			会場：富山県民会館 インストラクター：	
4	12/9,10 または 1/27,28			

1. I o Tに関する関心（よい意味での危機感）が高まり、つながる工場のためのベースとなるデジタル化、標準化を中堅、中小企業のレベルにまで広がる。
2. 大企業と中小企業、あるいは中小企業同士で、従来のE D I（受発注）だけではなく、業務のレベルやデータのレベルで常につながるシナリオが得られる。
3. 地域の中小企業で、ビジネスの変革の中核となるミドルマネージャのネットワークを強化し、その後のイノベーション的な活動の芽（きっかけ）をつくる。



ステップ1（1日目午後）

現状の課題を明らかにし、
目指す姿を定める

グループに分かれて会社毎に異なる課題を整理し、つながることで得られる理想的な姿を議論します。

ステップ2（2日目午前）

具体的な業務の場面から
現状のシナリオを描く

現状の業務の実態を場面ごとに役者とその活動として記述します。モノと情報の流れがどうなっているかを明らかにします。

ステップ3（2日目午後）

あるべき姿のシナリオと
その実現手段を描く

デジタル化によってモノや情報の流れをデータに置き換えたあらたな場面を定義します。また、物理的な配置も検討します。

(1)そもそも、なぜITなの？ 何をIT化すればいいの？ ITでなにがよくなるの？ といった基本的な問に対して、納得のいく明確な答えが得られます。

(2)社内の実際の業務のつながる化を推進するために、具体的に何をどうすればよいか分かり、ミニマムなIT投資で最大の効果をえるための方策がたてられます。

- 企画承認（5月中、支援機関、ホスト企業、時期決定）
- 募集開始（2か月前）
- 募集締切（1か月前）
- 事前学習配布（1か月前）
- 1次提出期限（3W前）
- 2次提出期限（1W前）
- セミナー実施（第1日目、第2日目）
- フォローアップ（1週間後）
- **フォローアップミーティング（1か月後）**

- 地域支援機関が独自に開催、義務ではないが推奨
- 本セミナー終了後 1 か月くらい後、グループ単位でも可
- 報告書のレビューとその後のフリーディスカッション
- 実際にシナリオについて **実証実験** を行う可能性を模索

第4次産業革命！「つながる工場」

だけど、まだ社内の業務が繋がっていない・・・
業務改善をもっとしたい・・・
生産効率を上げたい・・・

こういった
会社のための

IV Industrial Value Chain Initiative

現場が主役のIT化
ボトムアップなIT化
設備側のデータ連携
工程側のデータ連携
工場側のデータ連携
利用者側のデータ連携

ものづくり企業のための

IoT実践セミナー(静岡版！)

○主催：インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ (IVI) 地方セミナー委員会
静岡県IoT活用研究会
(役員団体：静岡県経済産業局、静岡県産業振興財団、静岡大学、浜松地域（P-10）推進機構）

○協力：矢崎電子㈱ (IVI会員)

★IVIとは → <http://www.iv-long>
「つながる工場」のためのリファレンスモデルを企業単独ではなく
複数企業が共同で構築することをサポートする目的で設立。

第4次産業革命ともいわれる新しい波は、品質管理、工程管理、在庫管理など、さまざまな業務でデータの活用が企業の競争力に直結しつつあります。こうしたデータをつないで、業務と業務が連携させることからはじまります。さあ、いまずく準備をはじめましょう！

【セミナー概要】 ※講演聴講のみの参加不可！

講演1：「IoTとともに中小製造業の時代がやってくる！～勝ち残るための条件とは？」
講師：西岡 靖之 氏 (インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ (IVI) 理事長、法政大学デザイン工学部システムデザイン学専攻 教授)

講演2：「IVIが製造業にもたらす効果 ～IVIに参加した実経験より～」
講師：渡邊 剛彦 氏 (矢崎電子㈱ ものづくり推進室 室長)

実習：参加者が持ち寄った実際の課題について議論し、結果を出すことを通じて、IoTと合わせて、具体的な実践方法を取得し、自社に戻って展開できるようなIT化を進めるお手伝いをします。

【開催日】 2016年8月5日(金) 13:00～6日(土) 17:00 終了

【場所】 レイアップ御幸町ビル 6-D会議室 (静岡市葵区御幸町11-8) <http://rental.csa-re.co.jp/001.html>

【対象者】 静岡県内に主な事業所を置く製造業者

- ◆中小製造業にて管理業務に携わっている方 (IT化について強い問題意識をお持ちの方)
- ◆中小製造業に所属し情報システムに詳しい方 (業務の改革に強い問題意識をお持ちの方)

【定員】 20名 (1社2名まで、人数が多い場合は1社1名とさせていただきます。)

【参加費】 無料 (1日目セミナー終了時に懇親会があります。参加者は実費負担。)

【申込期限】 平成28年7月8日 (金)

【その他】 当セミナー受講にあたり、参加者の皆様には、事前に「課題カード」を作成・提出いただきます。申込み後、メールにて様式を送信します。(※「課題カード」は当セミナーのみ利用します)

«参加申し込み/お問い合わせ先»

静岡県IoT活用研究会 事務局 [(公財)静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム]
〒420-0853 静岡市葵区造手町44-1 TEL: 054-273-4434/FAX: 054-251-3024
E-mail: joho@ric-shizuoka.or.jp

IVIのDNAを
日本全国の
モノづくり企業へ
伝えます！！